

令和2年3月12日定例教授会議事抄録

出席者

榊屋所長

青山, 池本, 板倉, 大木, 黒田, 小寺, 菅, 園田, 高橋, 高見澤, 中島, 名和, 馬場, 平勢, 松田, 真鍋の各教授

秋葉, 池亀, 上原, 鍾, 塚本, 古井, 米野の各准教授

海外渡航者

佐藤, 森本, 安富の各教授, 額定其労, 藏本, 佐橋准教授

議事

2月20日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

通知事項

1. 教員等の公募について 特になし
2. 各種研究助成等の募集について 資料P5のとおり4件

報告事項

3. 所長報告

榊屋所長より、以下の会議等について報告があった。

1) 科所長会議 (3月3日)

① 国立大学法人東京大学における競争的資金等の不正使用に係る通報及び調査手続き等に関する規則の制定等

資料P8～16に基づき、競争的資金等の不正使用に係る通報及び調査手続き等に関する規則の制定等の報告があった。

② 東京大学新任教職員等基礎講習の実施

資料P17に基づき、東京大学新任教職員等基礎講習の実施について報告があった。

③ 標的型攻撃メール訓練 (試行) の実施

資料P19～20に基づき、標的型攻撃メール訓練 (試行) の実施について報告があった。

④ 令和元年度若手研究者育成支援「東京大学卓越研究員 (公募型)」について

資料P21に基づき、令和元年度若手研究者育成支援「東京大学卓越研究員 (公募型)」について報告があった。

⑤ その他

(1) 令和元年度退職教員送別パーティーの開催

資料P22に基づき、令和元年度退職教員送別パーティーの開催について案内があった。

(2) 令和2年度会議予定表

資料P152に基づき、令和2年度会議予定について報告があった。

・学環・IRについてURLの案内があった。

2) 未来社会協創推進本部（3月10日）

①令和2年度FSI事業への予算配分

資料P23～27に基づき、令和2年度FSI事業への予算配分について報告があった。

②未来社会協創構想アクション・プラン（案）

資料P28～38に基づき、未来社会協創アクション・プラン（案）について報告があった。

③Tokyo Forum 2020の開催およびセッション企画募集

資料P34～38に基づき、Tokyo Forum 2020の開催およびセッション企画募集について報告があった。

④分科会等報告

資料P39～45に基づき、2020年度SHIBUYA QWS（渋谷キューズ）イベント募集要項について報告があった。

3) 拡大入試監理委員会（3月10日）

資料P46に基づき、同委員会での議事概要について報告があった。

4) 科所長会議（3月10日）

① 令和2（2020）年度理事等の分担

資料P50～53に基づき、理事等の分担について報告があった。

② 令和2年度国立大学法人東京大学年度計画

資料P54～82に基づき、令和2年度国立大学法人東京大学年度計画について報告があった。

③ アイソトープ総合センターの改組

資料P83に基づき、アイソトープ総合センター他の改組について報告があった。

④ 東京大学ハラスメント防止委員会規則の一部改正

資料P84に基づき、東京大学ハラスメント防止委員会規則の一部改正について報告があった。

⑤ 東京大学利益相反ポリシー及び東京大学利益相反マネジメント委員会規則の制定

資料P85～86に基づき、東京大学利益相反ポリシー及び東京大学利益相反マネジメント委員会規則の制定について報告があった。

⑥ 東京大学事務組織規則及び東京大学本部事務組織所掌事務規程の一部改正

資料P87に基づき、東京大学事務組織規則及び東京大学本部事務組織所掌事務規程の一部改正について報告があった。

⑦ 国立大学法人東京大学と学校法人早稲田大学との間における連携・協力の推進に関する基本協定の締結

資料P88～89に基づき、国立大学法人東京大学と学校法人早稲田大学との間における連携・協力の推進に関する基本協定の締結について報告があった。

⑧ 東京大学と復旦大学との全学学生交流覚書締結

資料P90～94に基づき、東京大学と復旦大学との全学学生交流覚書締結について報告があった。

⑨ 令和元年度学生表彰「東京大学総長賞」の選考及び授与式

資料P 95～97に基づき、令和元年度学生表彰「東京大学総長賞」の選考及び授与式について報告があった。

⑩ 東京大学体育施設等の使用料に関する内規の制定

資料P 98～99に基づき、東京大学体育施設等の使用料に関する内規の制定について報告があった。

⑪ 国際交流協定締結等の報告

資料P 100に基づき、国際交流協定締結等について報告があった。

⑫ 令和元年度東京大学学生スポーツ連絡会最終まとめ

資料P 101～103に基づき、学生スポーツ連絡会最終まとめについて報告があった。

⑬ 研究倫理教育や不正防止に関する取組（令和元年度）

資料P 104に基づき、令和元年度研究倫理教育や不正防止に関する取組について報告があった。

⑭ その他

(1) 東京大学公開講座

資料P 105～108に基づき、東京大学公開講座の実施について報告があった。

5) 予算委員会（3月10日）

① 令和2年度第2次配分等ヒアリング評価結果及び令和2年度予算計画

資料P 109～130に基づき、令和2年度第2次配分等ヒアリング評価結果及び令和2年度予算計画について報告があった。

6) 令和2年度教員の恒久採用可能数について

資料P 131に基づき、令和2年度教員の恒久採用可能数について説明があった。

7) 寄付金の受入について

資料P 132に基づき、1件を承認した旨報告があった

8) 教員の海外渡航

資料P 133に基づき、1件を承認した旨報告があった。

9) 委員等、非常勤講師の応嘱について

資料P 134～137に基づき、委員等6件、非常勤講師6件を承認した旨報告があった。

10) その他

特になし

4. 各委員会報告

1) インフラ委員会

特になし

2) 財務委員会

特になし

3) 研究企画委員会

特になし

4) 情報・広報委員会

特になし

5) 図書委員会

板倉委員長より、図書室臨時閉室は3月15日まで、16日から31日までの延長は委員会内で検討中、その後も随時検討予定であること、第4期全学共通経費学術雑誌の選定結果として、本所からの希望486件に対し483件が認められ、複数部局から申請のあった雑誌に付いては1キャンパスにつき1冊配架を原則として調整が行われるとの報告があった。

6) 東洋学研究情報センター委員会

特になし

7) G J S委員会

園田委員長より、次年度サマープログラムの選考状況及び新型コロナウイルス感染症によるキャンセルなど報告があった。

8) E A A委員会

特になし

9) 環境安全管理室

名和室長より、資料P140～141に基づき産業医巡視記録の報告があった。

10) その他

- ・園田教授より、資料P142に基づきリーディング大学院プログラム：多文化共生・統合人間学プログラム（IHS）事後評価結果について報告があった。
- ・教職員の3月送別会および4月歓迎会については現状に鑑み中止する旨、報告があった。

5. その他

- ・西アジア研究部門の選考委員会より今年度の教員人事選考の進捗状況について報告があった。

## 審議事項

6. 教員の海外渡航について

特になし

7. 訪問研究員の受け入れについて

該当教員より説明があり、資料P143のとおり受入れ3件が承認された。

8. 令和2年度追加配分（案）について

高橋財務委員長より、資料P144の「令和2年度追加配分について（案）」の説明があり、承認された。その後、資料P145～148に基づき、預託金を財源としたインセンティブ経費及び個人研究費の追加配分内容について説明があり、承認された。

9. 東洋文化研究所刊行物出版基準（改正案）について

青山研究企画委員長より、資料P149に基づき説明があり、承認された。

10. 令和2年度教授会日程案について

柵屋所長より、資料P150～152に基づき、次年度の会議開催日程について説明があり、承認された。

11. 学内委員の委嘱について  
柁屋所長より、P 1 5 3に基づき説明があり、承認された。
12. 所内委員会について  
高橋次期所長より資料P 1 5 4に基づき、所長、副所長交代による各種委員会委員長及び委員等の変更について説明があり、承認された。
13. 教員の兼務について  
柁屋所長より、下記の教員に係る照会がきている旨説明があり、審議のうえ承認された。  
連携研究機構 生命倫理研究機構 中島教授
14. 令和2年度研究計画について  
新たな班研究の設置についてP 1 6 6および回収資料に基づき説明があり、承認された。  
共同研究者追加について各該当主任教員から資料1 5 5～1 6 5および回収資料に基づき説明があり、審議の結果、一部、共同研究者への変更としたものを除いて承認された。
15. 退任挨拶  
今年度末にて定年退職される平勢教授より退任挨拶があった。
16. 教員の人事について  
柁屋所長より、新世代アジア研究部門准教授の再任の決定にあたり、出席者が定足数となる教授会構成員総数の3分の2以上に達しているため、本教授会で議決が成立する旨宣言があり、続けて名和再任審査委員長から回収資料に基づき、准教授再任希望者について、審査経過、および審査理由等の説明があり、投票を行った結果、否決された。
17. その他  
特になし

以上